

第49回 全国保育士研修会

開催要項

1 趣 旨

昨年、国に設置された「地域における保育所・保育士等の在り方に関する検討会」では、「多様なニーズを抱えた保護者・子どもへの支援」「保育所・保育士等による地域の子育て支援」「保育士の確保・資質向上等」などを論点に議論が行われ、その議論も踏まえて「改正児童福祉法」が成立し（令和4年6月）、保育所や認定こども園が、地域の子どもや子育て世帯の身近な相談先となること等が期待されています。

保育現場においては、子どもの安全を守る取り組みはもちろん、新型コロナも踏まえた育ちを保障する保育や子ども主体の保育の実践、配慮を要する子どもへの保育など、その専門性とこれまでの経験を活かした保育内容の実践があらためて望まれています。加えて、地域の子育て支援に向けた取り組み等、社会の変化に対応した保育と広報・情報発信も期待されています。

それらに応えるためには、保育士・保育教諭等の専門性の発揮が不可欠であり、主任保育士・主幹保育教諭等のリーダー的職員には、保育士・保育教諭等が専門性を発揮できる環境の構築や育成、関係機関との連携等において中心的役割を担うことが求められます。

本研修では、子どもの豊かな育ちを実現するために、保育をとりまく諸課題や制度等に関する理解・共通認識を深め、主任保育士・主幹保育教諭等リーダー的職員の知識・技術、専門性の向上をはかります。

2 期 日

令和5年 **1月26日(木) ~ 27日(金)**

3 会 場

新横浜プリンスホテル

〒222-8533 神奈川県横浜市港北区新横浜 3-4（新横浜駅から徒歩約5分）

4 対 象

主任保育士・主幹保育教諭 および
保育所・認定こども園等のリーダー的職員

5 定 員

300名（定員になり次第締め切らせていただきます）

※ 本研修会の参加形式は、**参集参加のみ**です。

6 参 加 費

15,000円（全国保育士会会員および全国保育協議会会員施設の職員）

20,000円（その他の一般参加者）

7 主 催

社会福祉法人全国社会福祉協議会・全国保育士会／全国保育協議会

8 実施主体

全国保育士会

9 後 援

厚生労働省（予定）

10 日程

	9:00	12:00	13:00	13:15	17:30
1/26 (木)		受 付	開 会 式	全体研修	
1/27 (金)	コース別研修 (2コース)				

11 プログラム

【第1日目】

時 間	内 容
12:00 ~ 13:00	受 付
13:00 ~ 13:15	開会式
13:15 ~ 13:45 (30分)	基調報告 全国保育士会の取り組みについて 報告者： 全国保育士会 会長 村松 幹子
13:45 ~ 14:45 (60分)	行政説明 保育をめぐる国の動向と課題 (仮題) 講 師： 厚生労働省 子ども家庭局 保育課
14:45 ~ 15:00	休 憩
15:00 ~ 17:30	全体会 (鼎談) 子どもの小さな変化・成長・発達や心の動きへの 気づきの視点を学ぶ (仮題) <p>保育の質の向上には、保育者の観察力や感性が欠かせません。また、子どもたちに毎日接する保育者には、子どもたちの日々の言動にどんな思いや心の動きがあるのかを考えることが必要とされています。</p> <p>本鼎談では、保育者だけでなく保育を専門としていない方にもご登壇いただき、子育て・子ども等について語っていただくことで、ふだん見過ごしがちな子どもの小さな変化・成長・発達や心の動きへの気づきの視点を学びます。</p> <p>登壇者：池谷 裕二 氏 (東京大学薬学部 教授) 木坂 涼 氏 (詩人、絵本作家) 村松 幹子 (全国保育士会 会長)</p>
	<div style="border: 1px dashed gray; padding: 5px;"> <p>池谷 裕二 氏 脳の成長や学習を専門に研究する。著書『脳研究者 育つ娘の脳に驚く』(扶桑社、2022)では、我が子の4歳までの成長を脳の発達と機能の観点から綴っている。</p> </div> <div style="border: 1px dashed gray; padding: 5px; margin-left: 20px;"> <p>木坂 涼 氏 詩作品により現代詩花椿賞、芸術選奨文部大臣新人賞など受賞。児童書を多く手がけ、絵本『かげはどこ』、翻訳絵本『ちよっとだけまいご』、『おなじそらのしたで』など多数。</p> </div>

【第2日目】2コース

時 間	内 容
9:00~12:00	<p>コース別研修</p> <hr/> <p>Aコース</p> <p>社会的孤立にある複合的な課題を抱える 子育て家庭への支援とは（仮題） 講 師：星山 麻木 氏（明星大学教育学部教授）</p> <p>家族のありかたや価値観等が多様化するいま、配慮を要する子どもやその家庭のありようもさまざまになっています。保育士・保育教諭等は、保護者や子どもと日常的に接する立場にあるため、保護者の育児不安や孤立、また、それに伴う不適切な養育にいち早く気づき、その専門性を活かした支援を行うことができる立場にあります。</p> <p>本コースでは、とくに「気になる子ども」や「気になる保護者」とのかかわりに焦点を当て、保育士・保育教諭等に求められる役割や知識、技術を学ぶとともに、多機関協働・連携による地域全体での子育て家庭支援に向けた組織的な支援体制づくりについて考えます。</p>
	<p>Bコース</p> <p>子どもの主体性を育む保育（仮題） 講 師：川田 学 氏（北海道大学大学院教育学研究院准教授）</p> <p>「子どもの主体性」や子ども「主体」は、保育所保育指針に言及されているとおり、保育実践にとって重要な概念です。しかし、「子どもの主体性」を尊重した保育がどういうことか具体的に理解しきれていないと課題意識を持つ保育者が多いのも事実です。</p> <p>本コースでは、子どもの「主体性」とはどのようなものかということや子どもの「主体性」を尊重した保育を学び、保育者の専門的役割を再考するきっかけとします。</p>

12

参加・旅行プラン（宿泊）のご案内 参加申込から受講までの流れ

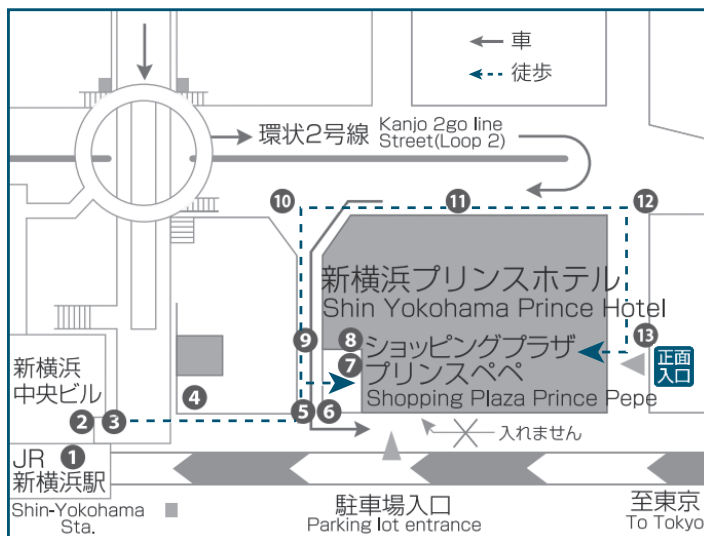
参加申込サイト：<https://www.mwt-mice.com/events/hoikushikai230126>



- 1 専用サイトにて、12月23日（金）までにお申込みください。
※ 定員に達した時点で申込受付を終了させていただきます。
- 2 コース別研修は第1希望をご入力ください（希望人数によっては、他方のコースにさせていただきます場合があります）。
- 3 申込完了後に、登録されたメールアドレスに参加登録完了通知メールが配信されます。
※ 翌営業日を過ぎても上記メールが届かない場合は、名鉄観光サービス(株) MICEセンターへ必ずご連絡ください。
- 4 3の配信から1週間～10日以内に、メールで参加費等の振込先等を案内します。
- 5 参加費入金確認後、1月中旬を目途に「参加券」を登録された住所に郵送します。
※ 参加費入金後の参加取消は原則として返金対応を致しかねます。
- 6 当日、「参加券」を持参し、研修会会場までお越しください。
- 7 受付にて、「参加券」と引き換えに、資料をお渡しします。
※ 講義等の録音、録画・撮影、および研修会資料の複写・転載等は固く禁止します。

13

会場へのアクセス



新横浜プリンスホテル

〒 222-8533

神奈川県横浜市港北区新横浜 3-4

TEL : 045-471-1111

新横浜駅から徒歩約 5 分

※新横浜プリンスホテルホームページに上記地図の丸数字に対応した案内図が掲載されています

<https://www.princehotels.co.jp/file.jsp?id=201294>



14

宿泊ホテル（希望者のみ）について

宿泊手配を名鉄観光サービス(株) MICE センターにご依頼される場合は、参加申込サイトにホテルの情報や手配に関する注意事項等がありますので、ご確認のうえ、お申し込みください。

15

感染症対策について

【主催者として実施する対策】	【参加される方へのお願い】
<ul style="list-style-type: none"> ● 受付に飛沫防止スクリーンを、会場出入口にアルコール消毒液、非接触型体温計を設置します。 ● スタッフはマスクを着用し、体調管理・手洗いを徹底します。 ● 会場内で使用する備品等の定期的な消毒・除菌を実施します。 	<ul style="list-style-type: none"> ● 発熱、倦怠感、頭痛、咳・のどの痛みなどのある方、数日前から体調不良である方、濃厚接触者とみなされた方につきましては、ご来場をお控えください。 ● 会場内では必ずマスクを着用のうえ、ソーシャルディスタンスにご協力ください。

16

お問い合わせ先

研修全般に関すること	お申し込みに関すること
全国保育士会事務局（担当：安藤、藤川） 〒 100-8980 東京都千代田区霞が関 3-3-2 新霞が関ビル 社会福祉法人全国社会福祉協議会 児童福祉部内 TEL.03-3581-6503 / FAX.03-3581-6509	名鉄観光サービス株式会社 MICE センター （担当：下枝、富永、柴田） 〒 100-0013 千代田区霞が関 3-3-2 新霞が関ビル TEL. 03-3595-1121 / FAX. 03-3595-1119 受付時間：平日 10：00～17：00 土日祝日は休業